医療法人社団公佑会広報誌

さくら

No.62 令和元年10月発行

宮崎県えびの市大字大河平4327-37
TEL 0984−33−2127
URL http://www.kyk.or.jp

敬老の日、おめでとうございます。

今年も公佑会の各施設では、9月11日から20日にかけて敬老会が行われました。

今年、公佑会を利用されている方で百歳以上の方が7名、白寿の方が3名、米寿の方が11名、喜寿の方が3名でした。また、最高年齢者は106歳で女性の方です。

敬老会ではささやかですが、お祝い膳を召し上がっていただき、記念品を贈呈させていただきました。お楽しみ会ではボランティアの方による慰問や職員からの出し物もあり、皆さん笑顔でとても喜ばれておりました。

厚生労働省が2019年7月30日の公表によると、2018年の日本人の平均寿命は男性81.25歳、女性は87.32歳で過去最高を更新したそうです。世界ランキングは、女性は第2位、男性は第3位となっているようです。

多年にわたり社会の礎を築き、厳しい時代に生きてこられた利用者の方々のお話に、いつもたくさんのことを学ばせていただいております。これからも色んなお話をお聞かせいただければと思います。

また敬老会に参加していただいたご家族の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

長寿者表敬訪問

敬老の日を翌月に迎えた8月20日と8月22日に、長寿者のお祝いのため、えびの市長による長寿者表敬訪問がさくら苑京町デイサービスとさくら苑入所にありました。

今年の公佑会内での対象者は、数え年齢で100歳が2名、102歳が4名、106歳が1名の計7名です。当日は家族もいらっしゃり、利用者や職員も一緒にお祝いをしました。

市長より、長年にわたり社会に尽くされた事に対して、感謝と労いの言葉をかけられた後、賞状と敬老祝金を渡され、職員又は家族と一緒に受け取られました。

その後、市長や家族と笑顔で、記念撮影をされ、同席された利用者の方々からは盛大な拍手が送られ、中には涙されている方もいらっしゃいました。

人生百年時代と言われていますが、これからも利用者の皆さんが健康で、楽しく生活ができるように私たち職員も皆さんの元気に負けず、頑張っていきたいと思っております。

今回、表彰された皆様、本当にご長寿おめでとうございました。

新館活動紹介

さくら苑新館では毎月壁飾りを利用者の方と作成し、ショートステイはホールの壁に、デイサービスでは玄関の壁に飾っています。

毎月、その時期に合わせたものを題材にしており、8月は向日葵が咲き誇る風景の貼り絵を作成しました。

利用者と職員が一緒になって、道具や色紙が置かれているテーブルを囲み、それぞれが思う向日葵を想像しながら色紙をちぎり、のりを付けて、台紙に貼り付けていく作業を楽しみながら作成をしていきました。

色紙をちぎる大きさや形は人それぞれ違っており、細かくちぎった紙や、大きく長方形のような形にちぎった紙等があり、所々隙間が空いている部分もあったのですが、とても個性が出ていて素晴らしい作品に仕上がりました。

今後も季節に応じた作品を利用者の方と一緒に考え、楽しみながら活動できる時間を少しでも多く提供できるように、工夫を重ねていきたいと思います。

入所活動紹介

さくら苑入所では、その時期ならではの野菜を育て、季節を感じられるように園芸活動を行っています。

今年は5月の終わりに、キュウリ、ミニトマト、ナスの苗を植えました。

それらの野菜が育っていくのを見守りながら、夏の訪れを感じることが出来ました。

8月には、鮮やかに赤く育ったミニトマトを収穫して、皆でひとつひとつ頬張り、ニコニコした表情で「美味しいね」と声を掛け合っていました。

また、立派に育ったキュウリと茄子は収穫後、キュウリは入所者の皆さんで『酢の物』を作ったり、茄子は職員と入所者の方々で協力し『味噌炒め』を作って頂きました。入所者に茄子の皮を剥いて切ってもらい、職員が炒めて味をみてもらいつつ仕上げていきました。「一緒に作ると美味しいね」と、入所者の皆さんと笑顔でペロリと完食しました♪

今後も、視覚だけでなく味覚などでも、季節を感じられる活動を入所者の方々と一緒に行っていきたいと思います。

武蔵川部屋慰問

8月19日に角界で大活躍した武蔵川親方（元横綱・武蔵丸）をはじめ、武蔵川部屋の若い力士が6名施設訪問に来てくださいました。今年で第6回となるえびの市内での武蔵川部屋の合宿ですが、台風10号の影響で中止も心配されていました。力士の方々と身近に触れ合えるとのことで、法人内の利用者の皆様にお声かけしたところ、さくら苑の通所をはじめ、さくら苑に入所されている方、さくら苑新館に来られている方、さくらの杜入居の方、京町デイサービスに通っている方まで、たくさんの利用者の方々がさくら苑に集結し、その数なんと約140名！さくら苑のデイホールが利用者と職員で埋め尽くされ、熱気に溢れました。職員との擬似取組や歌の披露、利用者からのリクエストによる相撲甚句の披露、握手会等限られた時間の中で触れ合う事ができ、利用者の皆さんも初めて目の前で見る力士の力強さに驚いたり、大笑いしたり、とても有意義で楽しい時間が過ごせました。武蔵川部屋の皆様、本当にありがとうございました。

施設訪問

7月23日、えびの市の自治会長の方々が公佑会の施設見学に来てくださいました。

総勢17名の方々が、介護老人保健施設さくら苑、ケアハウスさくらの杜、在宅支援複合施設さくら苑新館の施設をそれぞれ見学され、田原支援相談員より詳しく各施設の説明と紹介をさせて頂きました。熱心に見学や話を聞かれ、質問等もありました。

これから、高齢者が増える一方で働き手が少なくなる時代がやってきました。様々な施設を見学して頂き、自治会の方々に施設の事を拡散して頂き、選んでもらい、利用してもらえるよう、オープンな公佑会でありたいと思っています。

公佑会は、医療から福祉の多岐にわたるサービスを提供しています。それぞれの特色を生かし、利用者の心身の状況や生活環境に沿ったサービスを提供、生活が豊かになる様に各施設連携を図りながら支援してます。

見学をいつでも受け付けておりますので、ご希望の方は電話でお問い合わせください。

介護教室

9月8日（日）に「救急について知ろう」というテーマで、第107回目の介護教室を開催致しました。

皆さんがもし、目の前で倒れている人を発見したらどうしますか？パニックになってあたふたしてしまう方も少なくないと思います。傷病者を発見した時に、私たちができることについて関心を深めて頂きたく、今回はこのようなテーマで介護教室を開催させていただきました。

初めに看護師による講義を行った後に、ダミー人形を使って心配蘇生法を実践してもらいました。皆さん、真剣に取り組んで下さっていました。参加者の皆様から「とても分かりやすかった。いざという時の為にいい勉強になりました。」と嬉しいお言葉を頂戴しております。

今後も定期的に介護教室を開催していきますのでどなたでも気軽にご参加下さい。

【今後の介護教室の予定】

令和元年　11月10日（日）「口腔衛生について」

令和2年　2月16日（日）「減塩について」

第22回 夏祭り

7月27日に第22回さくら苑夏祭りを開催しました。当日は天気が心配されましたが、雨も降らず無事に開催する事が出来ました。

会場はステージでの演目はもちろん、ジュースや食べ物を販売する屋台、金魚すくい・ヨーヨーすくいなどもあり、夏祭りを盛り上げました。

ステージ上では、地元中学生による吹奏楽、キッズダンスやエイサー、利用者の皆さん・職員による歌や踊り、和太鼓の演奏など、地域の皆さんのご協力もあり、バリエーションに富んだ演目が会場を賑せました。

夏祭りのクライマックスを飾るのが打ち上げ花火です。今年は6年ぶりに苑庭にて開催したのですが、苑庭から見る打ち上げ花火は目の前で打ち上がる為、本当に綺麗です。夜空一面に広がる花火に会場にいる全員が魅了されていました。

今回の夏祭りが無事に開催できましたのは、地域・ご家族の皆様の御理解や御支援があったからこそです。本当にありがとうございました。また、来年も皆さんが楽しんでもらえるよう企画していきますので、是非、ご参加下さい。

新人職員紹介

田代（たしろ） 直子（なおこ）

さくら苑入所　看護職

①趣味　②休日の過ごし方　③抱負

①子供の野球観戦

②子供の野球、家の掃除

③いつも笑顔で。早く仕事を覚えて、みんなに信頼を得られるようにする。

＊編集後記＊

今年は梅雨明け前に九州南部で大雨、8月下旬には九州北部と、雨での被害が多く聞かれました。また急激に暑くなる日があり、厳しい夏となりましたが、ようやく過ごしやすい日が増えてきました。

今回の広報誌では、敬老会や夏祭りなどの様子をお伝えしました。敬老会では、各施設で利用者に楽しんでもらおうと工夫を凝らしていたようです。これから年末年始に向けて、色々な行事があります。この紙面を通し、皆さんにその時の様子をお伝えできればと思います。

今年は県内（西諸管内でも）で、9月からインフルエンザ感染者が確認されています。これからも感染拡大が考えられます。体調管理に十分気をつけて過ごしてください。

公佑会ではＨＰを開設しています。よろしければそちらもご覧いただければと思います。

※令和元年10月の増税に伴い、利用料金の改正がございました。詳しい案内を行ってはおりますが、ご不明な点は各相談員へお問い合わせ下さい。

URL http://www.kyk.or.jp
※Facebookは公佑会のホームページよりお入り下さい。